

# 大動脈弁置換 生体弁40年の成績と 現在の治療戦略

静岡市立静岡病院 心臓血管外科

中井 真尚

# 対象

1983年～2021年

大動脈弁位に生体弁を移植された1462例

男性766例

女性698例

平均年齢 74.2 ± 8歳 (16-90)

体表面積 1.00-2.05(平均1.47 ± 0.18)

併施手術	Mitral valve	130
	CABG	290
	人工血管	238

# 使用弁数

豚弁	CEP	390
	Magna	749
	Mosaic	50
	Epic	25
外巻弁	Trifecta	48
	TrifectaGT	96
	Crown	21
	Avalus	27
	Freestyle	17
Inspilis	19	

狭小弁輪症例、透析に使用

より大きな弁口面積を期待



# 手術成績 1464例 在院死亡率

	症例数	在院死亡	P値
透析無	1358	2.30%	
透析	103	11.70%	< 0.001
CABGなし	1175	2.30%	
CABGあり	290	4.10%	0.002
人工血管置換なし	1227	2.50%	
人工血管置換あり	238	5.80%	0.005
上記抜きの単独AVR	966	1.53%	

# 長期生存率

5年 82.9%

10年 63.8%

15年 41.8%

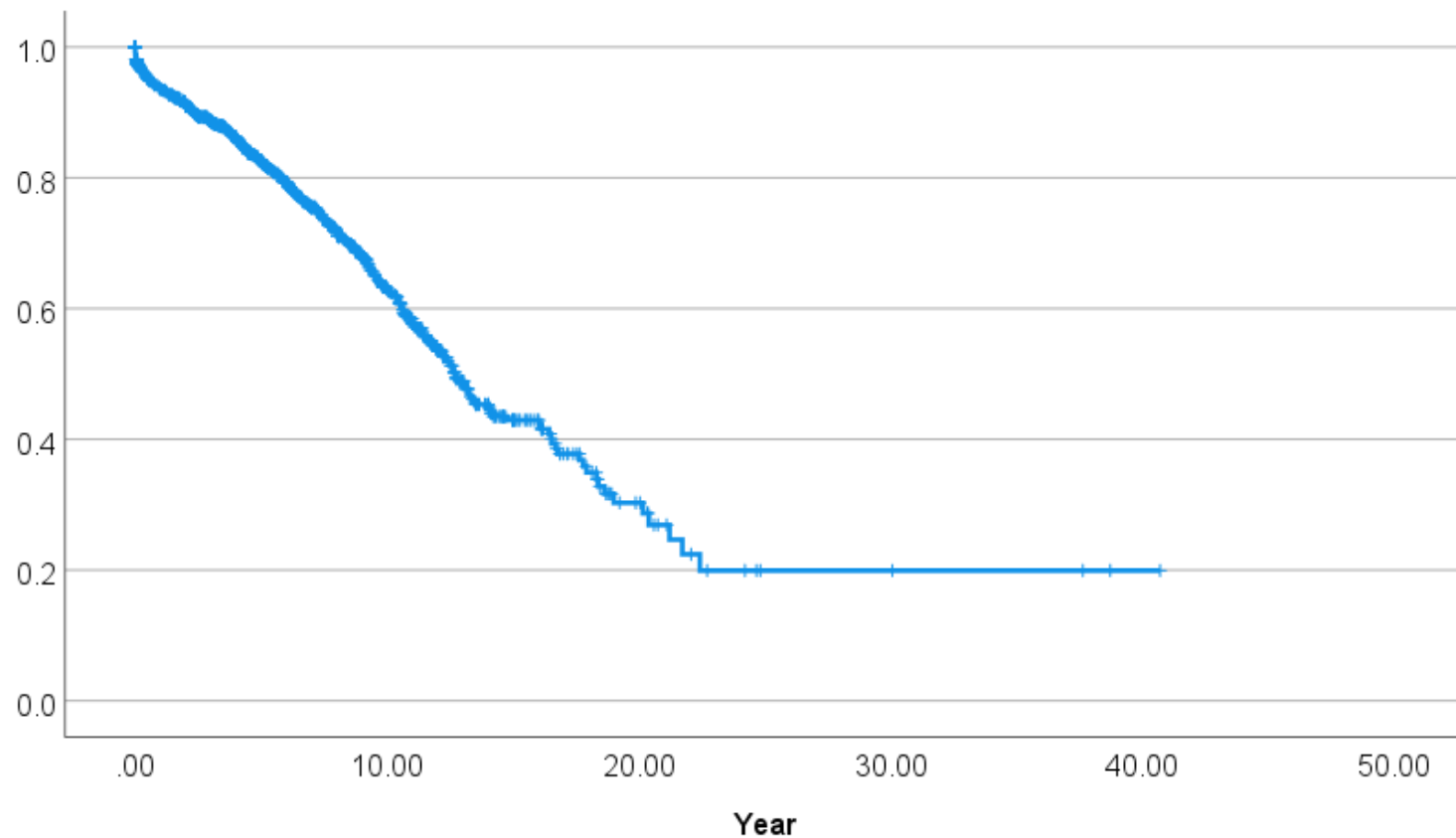
20年 27.9%

30年 15.9%

平均15.5年(13.4-17.6)

平均觀察期間

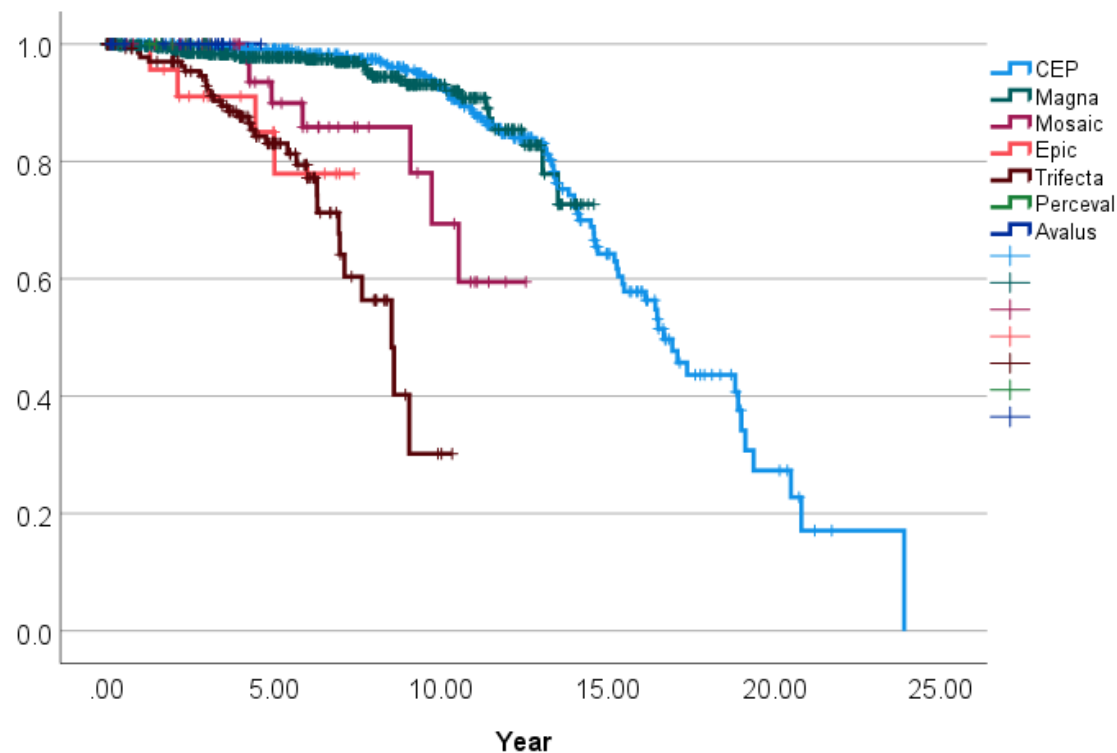
8.39 ± 5.7年



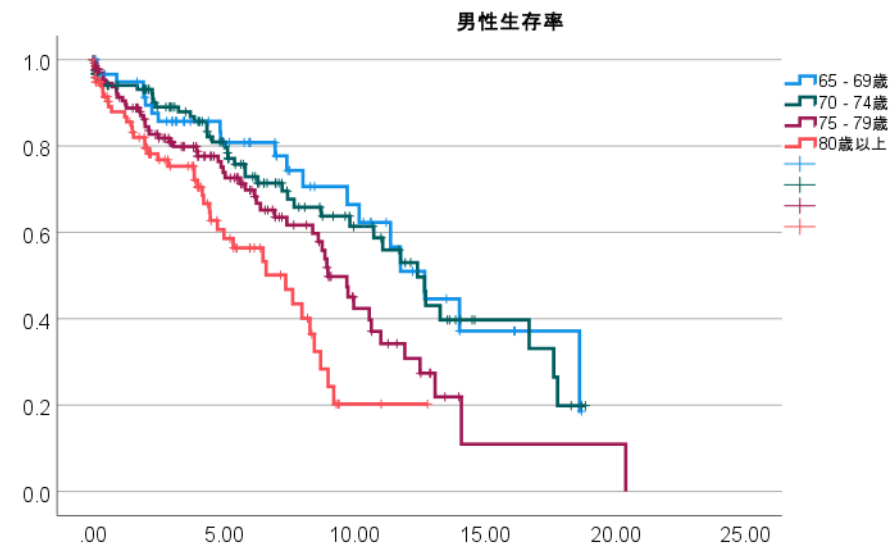
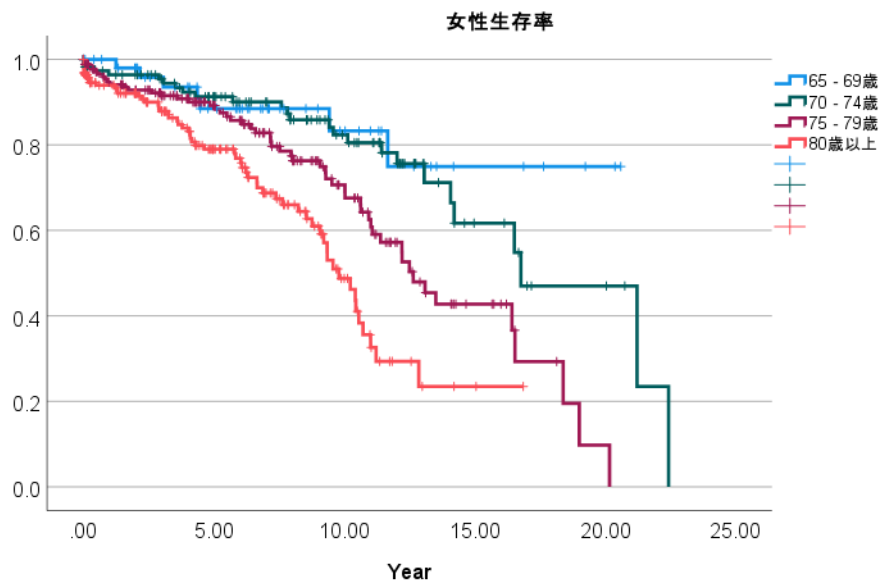
# 弁別SVD回避率

人工弁別のSVD回避率

CEP : Magna と他の弁とは  
有意差あり



# AS 年齢別生存率と性別



平均生存期間	女性	男性	平均SVD回避
65 - 69歳	17.3 ± 1(最長20年)	12.2 ± 1(最長18年)	14.7 ± 9年
70 - 74歳	16.3 ± 1(最長22年)	11.6 ± 1(最長18年)	15.9 ± 6年
75 - 79歳	12.7 ± 1(最長20年)	9.3 ± 1(最長20年)	17.1 ± 7年
80歳以上	9.7 ± 1(最長16年)	6.6 ± 1(最長12年)	14.4 ± 7年

平均生存期間と弁耐久性から男性は75歳以上、女性は80歳以上がTAVI適応か？

# まとめ

## 生体弁AVR

在院死亡率	3%
単独AVR	1.5%
10年生存率	64%
10年再手術回避率	97%
10年SVD回避率	86.4%
平均生存期間	15.5年(13.4-17.6)
平均SVD回避期間	16.1年(15.2-17)

23年目までに何らかの有害事象が起きる